

第 13 回「米産業懇話会」のご案内

盛夏の候、皆様方におかれては、益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

「米産業懇話会」は、我が国の水田農業・米産業の存立条件と課題について、様々な立場と多様な意見をもつ有識者、業界関係者の参加による自由な議論の場として、一昨年より 12 回開催し、その記録を 2 冊発行しております。

第 13 回は「コメ政策の大罪」という演題で山下 一仁氏（キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹）に報告をお願いしました。

米の生産調整の本格的開始から 54 年が経過し、米の生産量は、ほぼ半減しました。2040 年の主食用米需要量(農水省推計)は、現在 2024 年の 691 万 t から 493 万 t へ、約 200 万 t も減少します。その需要量に基づいて米の生産削減を推進するならば、米産業・水田産業の存立が困難となります。

コメの生産調整を中心とする政策の問題点とともに今後、需要拡大（輸出等）、生産支援、流通改革等の政策的な転換を提起していただきます。政策提言は、「基本計画」の作成及び米・水田農業・食料政策に示唆を与えると思います。

時節柄、ご多忙のこととは思いますが、是非、多くの方々のご参加をお待ちしております

報告 「コメ政策の大罪」

キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 山下 一仁氏

- 1 日時：令和 6 年 9 月 6 日（金） 13 時 30 分～15 時 30 分
- 2 場所：日本農業研究所会議室（1 階）
〒102-0094 千代田区紀尾井町 3 番 2 9 号
- 3 定員：先着 50 名（リモートも可）
- 4 会費：2,000 円（資料代含む）
- 5 申込先：<https://forms.gle/6HFTpX9rW6mApeiS8>
QR コードをご利用ください。



- 6 問合せ先：E-mail: info@apcagri.or.jp 竹井、吉田
Tel: 03-5213-4330 Fax: 03-5213-4331